

第1 持続可能な地域づくり ▶ 2 経済循環が図られる基幹産業の振興

中山間地域直接支払交付金事業 310万円
農業生産活動の継続に向けた前向きな取り組みを支援し、経営の安定と環境の整備を図ります。

農業振興・新規就農等支援対策補助金 572万円
農業振興を図るため、新規就農等支援対策として農業研修期間の実習者支援および経営開始者の経営安定に向けた支援を行います。農業振興補助として施設整備の一部補助を行います。

ふるさと祭り材料牛購入費補助金 70万円
ふるさと祭り材料牛の購入費補助を行い、占冠村産和牛のPRと村内畜産農家の繁殖・肥育技術の向上を図ります。

串内草地放牧預託事業補助金 60万円
家畜の受胎率向上や粗飼料が不足する夏場の放牧地利用を促進するため、放牧頭数に対して予算の範囲内で補助します。

木質バイオマスエネルギー導入促進事業 93万円
低炭素社会の構築および地域経済の活性化を図るため、薪ストーブや薪ボイラーの購入または設置、家庭用および事業用の薪購入に対し補助を行います。

占冠村猟区監視等業務 123万円
猟区の適切な運営および野生鳥獣被害対策に資するため、猟区内の巡視活動、捕獲活動等を行います。

村の木活用事業 1,000万円
村の木を活用した特産品開発としてメープルシロップの製造設備の購入と施設の修繕を行います。

人工造林（新植）工事 221万円
補助事業を活用して植栽を行い、村有林の整備を図ります。（1.39ha）

村有林保育事業 1,175万円
補助事業を活用し、間伐・下刈り等による村有林の保育整備を行います。
（下刈り24.42ha、間伐13.84ha）

農業次世代人材投資事業（経営開始型）補助金 375万円
新規就農者に対し、経営状況を判断した上で国の経営開始型補助金を適切に補助します。新規就農者の経営安定に向け、国の経営発展支援事業の交付要件である青年等就農資金計画の作成を支援します。



熊・鹿駆除捕獲奨励金 416万円
農作物等の被害を防止するため、有害獣捕獲に対し奨励金の交付を行います。

処理加工施設事業 338万円
農業被害の防止およびエゾシカ肉等の有効活用を一層図るため、野生獣処理加工施設（ジビエ工房「森の恵み」）の適正な維持管理を行います。

メープルシロップ製造業務委託 363万円
村の特産品として定着した占冠村産100%メープルシロップ生産のため、引き続き樹液の採取および製造等を行います。



村が令和6年度に行う主な施策を紹介します。
村政執行の基本政策において、「持続可能な地域づくり」、「安全で安心な暮らしを守る基盤づくり」、「未来を託す子どもの環境づくり」の3本の公約を掲げております。
これらの基本政策を実現するために、個々の施策を推進いたします。
※金額は1万円未満の端数を調整して記載しています。



第1 持続可能な地域づくり

- 1 未来を拓く村政
- 2 経済循環が図られる基幹産業の振興
- 3 地域特性を生かした集落対策、移住・関係人口の増加

第2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり

- 1 暮らしの基盤づくり
- 2 地域医療の充実と住民ニーズに即した福祉施策

第3 未来を託す子どもの環境づくり

- 1 子育て支援の拡充と地域子育て支援拠点の設置
- 2 学習環境の整備
- 3 特色ある教育

第1 持続可能な地域づくり ▶ 1 未来を拓く村政

デジタル基盤改革支援補助金（地方公共団体情報システム標準化・共通化に係る事業） 3,091万円
標準化対象の20業務に係る自治体の情報システムについて、クラウド活用を原則とした標準化・共通化に向け、令和7年度までに標準化基準に適合した情報システムを利用する形態に移行するため、今年度はクレンジング対象データ資料作成や抽出等を行います。



特産品（ジン製造）開発事業 500万円
豊かな自然環境と地域資源を活かした特産品開発を行い、地域の魅力発信と観光産業への利活用を進めます。

道の駅周辺整備の推進 613万円
道の駅自然体感しむかっぷ周辺整備および今後の道の駅全体の利用促進方策について検討します。

第1 持続可能な地域づくり ▶ 3 地域特性を生かした集落対策、移住・関係人口の増加

ミナ・トマム運営補助 147万円
集落対策方針に基づき、トマム地域の交流の場の確保を図るとともに買い物や地域の情報発信等の活動を支援します。

ふるさと活性化推進事業 30万円
占冠中学校およびトマム学校（後期課程）の生徒を対象に、占冠村に対する理解を深め、郷土愛や誇りを醸成することを目的とし、持続可能な開発目標（SDGs）の視点を導入したふるさと教育推進授業を実施します。

第50回占冠村ふるさと祭り運営補助金 537万円
今年で記念すべき第50回目を迎える占冠村ふるさと祭りを盛大に開催し、占冠村の知名度の向上と関係人口の増加を図ります。

占冠村観光PR推進事業委託業務 220万円
テレビ放送局と連携し、特集番組を通して占冠村の知名度の向上と関係人口の増加を図ります。

トマム給油所指定管理 1,100万円
地域住民の生活環境の改善を図り、定住促進に資するとともに、災害時における燃料の自衛的備蓄を確保します。

しむかっぷ・村づくり寄附金 1,974万円
ふるさと納税制度を活用して、財源の確保に努めるとともに、地場産品のPRと観光客誘致を通じて関係人口の増加を図ります。



第2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり ▶ 1 暮らしの基盤づくり

除雪機購入事業 6,421万円
防災・安全交付金を活用して、老朽化した除雪トラックの更新を行い、冬期における安全な交通確保と除雪体制を維持します。

占川橋橋梁補修事業 3,000万円
林友橋橋梁補修事業 1,800万円
占冠村橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路メンテナンス事業を活用し、老朽化した橋梁補修を行い、安全な交通確保と社会基盤を維持します。

地域振興住宅（楓A棟）内部改修工事 365万円
地域振興住宅2戸の内部改修を行います。

旅客自動車運送事業(富良野線・トマム線) 4,580万円
通院、通学、買い物等、住民の足を確保する唯一の交通機関として、その役割を果たすとともに、福祉の向上に努めます。

東5線橋橋梁補修事業 1,550万円
11号橋橋梁補修事業 2,750万円
占冠村橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路メンテナンス事業を活用し、老朽化した橋梁補修の実施設計を行い、安全な交通確保と社会基盤を維持します。

宮下B団地2棟8戸解体事業 2,350万円
社会資本整備総合交付金を活用して、宮下B団地2棟8戸解体工事を行います。

第2トマム団地2棟4戸玄関ポーチ柱改修工事 575万円
経年劣化により腐食した玄関ポーチの柱を取り替え、住宅の健全化を図ります。

地域交通運送事業 1,342万円
地域住民の移動手段である地域交通の安全・安心な運行体制を維持します。

第1 持続可能な地域づくり ▶ 2 経済循環が図られる基幹産業の振興

公有林整備工事 192万円
村に対して寄付採納された森林の中で寄付以前にいずれかの理由により植栽苗木が枯死した被害地について、改植を実施して更新を図ります。（0.98ha）

豊かな森づくり推進事業 246万円
私有林等の伐採跡地への植林経費を助成し、造林未済地の発生抑制、高齢級化した人工林の若返りを図ります。

地域林業振興事業 250万円
集約化施業地内での作業経費（公共対象外の根踏み、下枝落とし、除伐）および主伐作業に係る高性能林業機械レンタル経費の一部を補助し、森林資源の若返りと資質ある森林の育成を図り、もって持続可能な林業経営を推進します。

林業労働安全推進事業 84万円
一定の要件を満たす林業就業者を雇用した事業体に対し、蜂毒アレルギー防止対策や安全装備品の購入に係る費用の一部を補助し、林業労働災害の未然防止および安全性の向上を図ります。

商工振興事業補助金 30万円
山菜や鹿肉などの特産品や村の地域資源を広くPRするため、各種の取り組みを行い、観光客誘客と地元商工業者の活性化を図ります。

道の駅自然体感しむかっぷ指定管理 1,450万円
道の駅の円滑な運営を図るため、指定管理者を指定し、地域の観光案内や地元特産品の販売を推進します。



林業担い手対策事業 126万円
一定の要件を満たす林業就業者を雇用した事業体に対し、技術指導補助金および住宅補助金を交付し、森林整備に必要な担い手の育成と定着を図ります。

商工業等消費振興活性化事業 792万円
地元経済の活性化と村民の生活支援に寄与するため、プレミアム商品券発行事業に対し補助金を交付します。

地域企業振興事業補助金 210万円
村内の既存企業支援を行うことにより、地域企業の振興と雇用機会の確保拡大を図ります。

湯の沢温泉指定管理 1,200万円
村民の憩いの場として湯の沢温泉の円滑な運営を図るため、指定管理者を指定し、管理運営を行います。

赤岩青巖峡管理委託業務 212万円
村立自然公園赤岩青巖峡にトイレ等を設置するとともに管理人を配置し、同公園の適正利用と環境保全を推進します。

双民館指定管理 420万円
都市と農村の交流施設として、双民館が多くの利用者を得るために指定管理者制度を導入し、民間事業者の情報発信および独自事業により交流人口の拡大を図ります。

第3 未来を託す子どもの環境づくり ▶1 子育て支援環境の整備と地域子育て支援拠点の設置

子育て応援事業 140万円

保護者の就労や病気などにより一時的に児童の保育が困難になった場合に、その児童の保育を保護者に代わり行い保護者と児童の福祉の向上を図ります。

放課後児童健全育成事業 369万円

児童生徒の健全な育成を図るため、中央・トママ地区の2カ所で学童保育を実施します。指導員のスキルアップに向け研修機会を設けます。

妊産婦健診安心出産支援事業等 127万円

新生児出産に際して、産前産後の定期検査費用および産婦人科病院までの交通費助成で経済的な負担を軽減します。

地域子育て支援拠点事業 61万円

子どもや保護者同士の交流等を促進する子育て支援の拠点を設置し、子育ての孤立感や不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援します。

トママ地区公園整備事業 250万円

ワークショップで検討された意見を基に、誰でも自由に使用できる安心安全な公園整備を進めます。



第3 未来を託す子どもの環境づくり ▶2 学習環境の整備
3 特色ある教育

公設学習塾占冠村ステップアップサポートゼミ 653万円

小学校5～6年生、中学校1～3年生を対象に公設学習塾「占冠村ステップアップサポートゼミ」を開設し、教育機会の地域間格差の解消、基礎学力の向上、学習習慣の定着、家庭学習の質の向上等を図ります。

外国語指導助手招へい事業 475万円

姉妹都市コロラド州アスペン市から外国語指導助手を招へいし、各学校における英語教育指導の支援や公民館事業における英会話教室の開催において、語学力の向上を図ります。

中学生短期交換留学事業(受入・派遣事業) 720万円

姉妹都市コロラド州アスペン市との中学生短期交換留学事業を行い、中学生に多様な経験と見聞、視野を広める機会を提供し、国際性豊かな人材の育成を図ります。



平和教育視察研修事業補助金 166万円

平和の村宣言を具現化する平和体験学習を実施し、平和への理解を深める教育を推進します。

保育所エアコン設置工事 251万円

子どもたちの生命と健康を守り、充実した現場の中で子育てを行っていくため、熱中症対策として村内保育所にエアコンを設置します。

第2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり ▶1 暮らしの基盤づくり

公共交通空白地有償運送サービス利用料助成 14万円

公共交通空白地有償運送サービスの利用料について、利用者の経済的負担軽減を図るため一部を助成します。



地域介護予防活動支援事業補助金 50万円

地域での困り事を解決するとともに社会参加できる場として、自身の介護予防につながることから経費の一部を助成します。

占冠村住民活動推進事業 100万円

住民の自主的な活動を支援し、地域力を高めるとともに、集落の活性化や村民の福祉の増進を図ります。

第2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり ▶2 地域医療の充実と住民ニーズに即した福祉施策

在宅福祉推進事業等 624万円

高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らせるよう、各種生活支援サービスの提供、家庭用緊急通報装置の設置等を行います。



小規模多機能型居宅介護施設指定管理 5,617万円

介護サービスの向上、運営の効率化を図るため、指定管理者による管理運営を行うとともに、各種点検等を行い、施設の適正管理に努めます。また、利用者の負担軽減を図るため、利用料の一部を助成します。

社会福祉協議会運営補助金 2,850万円

社会福祉協議会の安定的かつ円滑な運営を図り、もって地域福祉の増進に寄与することを目的とし、社会福祉事業の実施に必要な経費に対して補助金を交付します。

障がい者の自立支援 3,721万円

障がい者（児）の自立支援に向け各種サービス費や医療費等の給付、施設通所に係る助成を行うとともに、関係機関との連携により相談支援体制を構築します。

一般健康診査等 286万円

健康増進への意識向上を図り、健康づくりを推進するため、国民健康保険事業および後期高齢者医療事業と連携し、特定健診や保健指導、各種がん検診を実施します。

村立診療所運営 8,320万円

占冠とトママの2カ所の診療所を運営し、村民の健康維持を図るとともに、受診機会を提供します。

歯科診療所運営 2,260万円

占冠およびトママの両歯科診療所の運営を継続し、受診機会を提供し村民の健康維持を図ります。

子育て支援医療費 348万円

高校生まで医療費無料化を実施し、子育て世帯の負担軽減を図ります。

予防接種事業 248万円

乳幼児等の疾病予防および重症化予防のため、定期予防接種を実施し、健康維持を図ります。

任意予防接種費用助成事業 244万円

予防接種の接種機会を確保し、免疫水準を維持するとともに、感染症による住民の疾病予防や重症化予防を図るため、予防接種費用の一部を助成します。

歯科診療所医療機器更新事業 1,500万円

計画的に医療機器の更新を進め、医療提供体制の確保を図るため、今年度は、歯科エックス線CT装置を購入します。